

令和8年度 宮之城中学校グランドデザイン

さつま町でめざす教育像

- さらなる一步をめざす子ども (志の高い児童生徒)
- つねに努力する先生 (学び続け、次の一手を工夫し考える教師)
- まあるい家庭 (慈・厳のバランスのとれた躰をする保護者)
- 町をあげての取組 (教育力の向上・生涯学習に努める地域住民)



〔基本理念〕 さつまの挑戦 未来を拓く 人づくり
 〔15歳の姿〕 『夢を抱き、自ら未来を切り開く力を備えた子』の育成



学校教育目標 : 未来の創り手として、自ら学び考え行動し、人間力を高める

校訓とめざす生徒像

- 〔誠実〕 真心をもって支え合う生徒
- 〔向学〕 夢実現に向かって学び合う生徒
- 〔鍛錬〕 心と体を磨き合い、鍛え合う生徒
- 〔伸ばしたい力・心〕

- 人権尊重の精神(人権感覚) ○豊かな人間性 ○基礎学力と活用力
- 自他を大切にできる心 ○自立する力 ○気力・体力
- 創造力・自己表現力 ○礼節・感謝 ○勤労・奉仕する精神

めざす家庭像

温かく包容力があり、親子がともに成長する家庭

- 1 明るく対話の絶えない夢がもてる家庭
- 2 正しいしつけと善悪を厳しく教え込む家庭
- 3 自らを高め、親子共に進んで学習する家庭

保護者・地域の願い

- 1 人の気持ちの分かる思いやりのある子ども
- 2 責任感があり、最後までやり遂げる子ども
- 3 真心で礼儀・あいさつのできる子ども

めざす学校像

笑顔の輝く学校=自分らしさが大切にされる学校

- 1 生徒一人一人を大切に、多様性を尊重する学校
- 2 学習や運動、音楽や美術、文学で活気に満ちた学校
- 3 地域に信頼される開かれた学校

めざす教師像

広い視野に立ち、バランス感覚のある教師

- 1 生徒のよさを引き出す人間性豊かな教師
- 2 自己研鑽に励み、服務に厳正な教師
- 3 豊かな見識と実践力で信頼される教師
- 4 働き方改革への意識を高め、業務改善に努める教師

キャッチフレーズ

心一つに ~2nd ステージへ~

重点課題4項目

知	徳	体	自立
確かな学力の向上	心の教育の充実	健やかな体の育成	自立支援と進路指導の充実
1 生徒の実態把握と指導方法の工夫・改善・実践 ・結果にこだわる「見える学力向上」のための授業改善 2 学業指導の充実と主体的学習習慣の確立 ・「北薩の授業づくり3ポイント」や「さつまの3構え」を取り入れた宮之城中授業スタイルの作成と活用 ・SMIPの有効活用 ・マイゴールチャレンジの推進 ・読書活動の推進(さつま読書のすすめ) ・「読み・書き・計算等」基礎学力の定着 ・タブレットを積極的に活用して、個別最適な学びと協働的な学びを実現 ・教育データ等の効果的な活用 ・英語検定・漢字検定の推進 ・短歌、俳句、詩、作文等の文学作品への取組の充実 3 活用力・応用力アップの推進 ・「学びの羅針盤」及び学力Webシステム等の積極的活用 ・「学習者主体の学び」の在り方の研究実践 4 組織力を高める校内研修等の充実 ・「学びの変革」に向けた研究推進 ・研究授業後の参加型授業研究(全員1回以上参加) ・校外研究会等への積極的な参加 ・研修係を中心とした全校体制の確立	1 生徒指導体制の確立と積極的生徒指導の推進 ・生徒一人一人に寄り添った心に届く人権教育に基づく生徒指導の推進(SC, SSW, 教育相談員の積極的活用) ・生徒指導要の理解と実践 ・自己肯定感を高める取組の充実(構成的グループエンカウンター等の活用による仲間づくりの工夫) ・不登校(傾向)生徒への積極的な登校支援 ~ふれあい教室等の効果的活用~ ・「生徒心得」の見直しと一事徹底事項の共通実践 ・Q-Uを活用した教育相談の実践 2 いじめ問題の未然防止と早期発見、早期解決 ・いじめの実態調査の実施 ・いじめ防止対策委員会の実施 ・学校いじめ防止基本方針による初動と早期解決 ・情報モラル教育の推進 3 道徳教育の推進と道徳の時間の充実 ・「考え、議論する道徳」の研究・実践 ・特別活動における体験活動を生かした道徳教育 4 校舎内外の学習環境の整備 ・美しい歌声が響く環境による共感的な人間関係づくり ・校内掲示や教室設営の工夫 ・性的マイノリティを踏まえた多目的トイレの活用	1 健康教育の推進 ・生徒が主体的に参加する学校保健委員会の運営 ・むし歯予防と歯磨き指導の充実、う歯治療の励行 ・心の健康に関する相談活動や支援 ・性に関する教育、がん教育、薬物・喫煙防止教育の推進 ・健康生活の習慣化と食育指導・保健指導の充実 ・定期健康診断による実態把握と治療の促進 2 気力・体力づくり ・体力テストの結果の分析と活用 ・一校一運動「走運動の強化」の実践 ・部活動参加を奨励した体力増進と気力の鍛錬 3 学校給食・食に関する指導の充実 ・安全な給食指導と家庭と連携した食に関する指導の充実 ・栄養教諭と連携した授業の推進 ・衛生管理(感染症対策を含む)の徹底 4 安心・安全な学校づくり ・校内施設等の整備と定期的な校内安全点検及び修繕 ・小学校と連携した防災教育の充実 ・登下校の安全確保と携帯電話の持込みの啓発と実践 ・「安全点検日」と「安全の日」における取組の充実 ・不審者に対する安全指導の徹底と未然防止 ・こどもの居場所づくり(ふれあい教室の運営) ・社会的自立や進路選択の支援(分教室の経営)	1 特別支援教育の充実 ・個別の教育支援計画、指導計画、移行支援シートの作成と効果的活用 ・障害者差別解消法を踏まえた合理的配慮の提供 ・校内教育支援委員会の定期的な開催と充実 2 キャリア教育の視点に立った進路指導・生徒指導の推進 ・特別活動(学級活動)の充実 ・3年間を見通した系統的な進路指導の実践 ・小学校、高等学校との接続を意識した系統的・計画的なキャリアパスポートの作成 ・小中高連携によるキャリア教育を通じた次世代のさつま町を担う人づくりの推進 3 社会を主体的に生き抜く力の育成 ・生徒会活動での主体的な「生徒心得」の見直し ・望ましい職業観・労働観に基づいた、社会を主体的に生き抜く自立する力の育成 ・すべての教育活動においてSDGs(持続可能な開発目標)を横断的に推進 ・総合的な学習の時間における、小・中7年間を通じた探究学習を推進(さつま未来クエスト) ・さつま町の歴史・文化等を生かした教材づくり ・平和教育及び外国人教育の充実

人権同和教育の充実

人権を尊重し、自他の大切さを認めることのできる生徒の育成...自尊感情の育成(自己有用感をもたせ自己肯定感を向上させる)と共感的な人間関係づくり